

令和3年度 金融庁行政事業レビュー外部有識者会合 議事概要

1. 開催日時：令和3年6月1日（火）16時00分～16時15分

2. 開催場所：中央合同庁舎第7号館西館9階 共用会議室（905B）

3. 外部有識者（敬称略）：

堀江 正之 日本大学商学部教授

4. 主な審議内容

事務局より、令和3年度の外部有識者点検対象事業である、「データ分析を通じた個人に対する金融面でのコロナ対応策の検討」について説明を行った後、質疑・応答を踏まえ、外部有識者から以下のとおり所見が述べられた。

- アフターコロナを視野に入れ、エビデンスに基づく政策を実行するために継続的に調査を行うことが必要ではないか。
- 現在も個別の設問には含まれているようだが、今後継続的に調査を行う場合は、金融機関との関係性についても意識してほしい。
- 再委託等もないので資金の流れに問題はない。

以上